

FUKAURA

2025

1

－ 広報ふかうら －

VOL.238



ふかうらまち新時代への挑戦！
～みんなと共に創る地域へ～



広報ふかうら

検索

広報ふかうらバックナンバーは
町ホームページで読むことができます。

行政情報はHPから！

新春のご挨拶

深浦町長

平沢 一臣



新年おめでとございます。
皆さまには、健やかに新年を迎えられたことと心より
お喜び申し上げます。

昨年11月に行われました深浦町長選挙におきまして、
町民の皆さまを始め、各方面から力強いご支援と
あたたかいご厚情により、当選の栄に浴することが
できました。

責任の重さに身の引き締まる思いと、深浦町の持
続発展に情熱を注ぐ決意を新たにしています。

吉田前町長が取り組んでこられた様々な施策の背
景や目的、効果等を一つひとつ学びながら、新たな視
点を取り入れて人口減少社会における深浦町にふさ
わしいまちづくりを進めて参る覚悟です。

町長選挙を通じて私は、「ふかうらまち新時代へ
の挑戦！みんなと共に創る地域へ」をテーマに、次に
掲げる八つの挑戦・施策に取り組むことを訴えさせ
ていただきました。

1 子ども中心のまちづくりへの挑戦

子育てや教育にかかる費用の見直しと支援、遊
び場の整備や子育て環境の充実。

2 高齢者が元気になるまちづくりへの挑戦

生きがいづくりと健康寿命の延伸、介護予防の
充実や多世代交流ができるコミュニティ環境の整備。

3 スポーツや芸術・文化が活気づくまちづくりへの挑戦

生涯教育や娯楽、子どもたちの夢や希望を推進
していくための施策の展開。

4 各産業が元気になるまちづくりへの挑戦

各産業の活性化を図り、SDGs、カーボニュ
ートラル、再生可能エネルギー分野振興への挑戦。

5 防災のまちづくりへの挑戦

住んでいる人が安心して暮らせるまちづくり推
進。

6 障がい者・ひきこもり対策への挑戦

障がい者の生活と権利を守る。ひきこもりの
方々を含め誰もが社会とのつながりを持てる地域
づくりの展開。

7 定住・移住・空き家対策促進への挑戦

域外から人呼び込むための政策推進。空き家
や遊休施設の有効活用によるまちの賑わい復活。

8 活力あるまちづくりへの挑戦

集落ごとのエリアマネジメント実施。それぞれの
地域に合わせた地域づくりを官民連携で展開。

こうした施策を着実に進めていく中で、ふかうらま
ち新時代の到来を実感していただけるよう、誠心誠
意尽くしてまいります。

さて、令和6年11月22日に閣議決定がなされた
「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経
済対策」には、2014年から始まった地方創生の取
組に関し改善の余地が多分にありと評価した上で、
新たな地方創生施策（「地方創生2.0」）を展開する
としています。

生産年齢人口及び高齢者人口がともに減少する
地方部では、コミュニティの機能維持が課題となる一
方で、子ども・若年者向けに政策資源を配分できれば、
現役世代を対象とする行政サービスが充実すること
も期待できるとし、地域資源を活かした農林水産業、
観光・文化・芸術の振興など、付加価値を生み出す新
しい地方経済の創出を目指すことが盛り込まれてい
ます。

国が掲げる方針を的確に把握し、深浦町にふさわ
しい地方創生の取組に果敢に挑戦してまいります。

深浦町は、令和7年3月31日に、町村合併20周年
を迎えます。この間私たちは、コロナ禍や2年連続し
た豪雨災害を始めとした多くの難局を、力を合わせ
て乗り越えてきました。

この経験から得た自信は、ふるさとの持続発展の
原動力となるはずです。

まちづくりへの挑戦は、より多くの方々の共感の下
で進めていかなければなりません。引き続き、ご理解
ご協力をいただきますとともに、ご指導ご鞭撻を賜
りますことを切にお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして素晴らしい一
年となりますことを心から祈念いたしまして、町長
就任にあたっての決意と、年頭のあいさつとさせてい
たできます。

平沢町政 始動

12月23日8時30分、多くの職員に迎えられ、平沢一臣町長が初登庁しました。玄関で職員から花束を受け取った平沢町長は「これからよろしくお願いします」と笑顔で挨拶。その後、役場文化ホールで行われた職員への訓示では、「職員全員が町民のため、町の未来のためにまちづくりに取り組めることを誇りに思い、初心を忘れることのないよう一緒に頑張りましょう。住む人も訪れる人も希望で満ち溢れ、ワクワクする深浦町を目指すため、情熱をもって、一丸となって努力しましょう」と力強く語りました。



吉田満氏が町長勇退

12月20日、平成20年から4期16年にわたり町長を務めた吉田満氏が任期満了を迎えました。退任のあいさつで吉田氏は「16年間、本当にお世話になりました。未熟な町長で1期、2期目は本当に何もわからない状況の中で課題に取り組んできました。本当に多くの方々を支えられてきました」と感謝を述べ、「深浦町職員は立派だなと思われるようにこれからも研鑽を積んでいただきたい」と集まった職員へ激励の言葉を贈りました。

職員から花束が贈られ、大きな拍手に見送られながら晴れやかな表情で庁舎に別れを告げました。

吉田氏は、町村合併後の町議会議長を2期務

プロフィール

昭和49年9月21日轟木生まれ。50歳。鰯ヶ沢高校、国際武道大学体育学部卒。広告代理店、木材会社、病院勤務を経て、社会福祉法人西寿会理事長就任、総合型地域スポーツクラブ「JoySpo! ふかうら」会長を務める。妻と娘2人の4人家族。趣味はスポーツ、読書とお酒を少々。言語聴覚士（国家資格）などの資格を有する。

町長の任期は令和6年12月21日～令和10年12月20日

めた後、西崎前町長の辞職に伴う町長選挙で新人4人による選挙戦を制し、初当選。

在任中、北金ヶ沢総合防災センターの整備や深浦診療所の開設といった地域づくりの拠点整備、農林業の6次産業化や食による観光振興、町のPRや地域の活性化、様々な町の課題に取り組みました。

また、貨物船アンファン号の座礁事故や米軍によるF16燃料タンク投棄、令和4・5年と2年連続で発生した大雨災害など、多くのトラブルや災害に対応してきました。



令和七年

年頭の御挨拶

深浦町議会

議長 齊藤 登

新年、明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、深浦町議会を代表いたしまして、町民の皆様にご挨拶を申し上げます。また、旧年中は町議会に対しご支援、ご協力を賜り、スムーズな議会運営に微力を尽くすことができましたことを、議員一同深く感謝申し上げます。

まず初めに、昨年元日に発生した能登半島地震、また9月に発生した能登半島豪雨災害により被災された方々に衷心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご復興をお祈りいたします。

さて、昨年パリオリンピック・パラリンピックが開催され、多くのアスリートたちが世界の舞台でその技を競い合いました。日本代表選手た

ちの活躍は、私たちに感動と勇気を与えてくれました。

また、メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手が存在は、多くの人々に勇気と希望を与えてくれました。彼の努力や成果は、私たちにも大きな刺激となります。大谷選手のように、目標に向かって努力し続ける姿勢は、日々の生活や仕事においても見習うべきものだと思います。

さらに、2025年は深浦町にとって新たなスタートの年でもあります。年末には町長が交代し、新たなリーダーシップのもとで深浦町の未来を切り拓いていくこととなります。平沢町長には、地域の声に耳を傾け、住民の皆様と共に歩む姿勢を大切にしてくださいと思います。私たち町議会も、平沢町長と連携しながら、町民の皆様の期待に応えるべく

全力を尽くしてまいります。そのため、今後もさまざまな町政の課題の解決に向けた提言や提案を積極的に行い、活発な議論を重ねてまいります。そして、町民の皆様の声を十分にお聴きしながら、少子高齢化の急速な進行や過疎化対策、経済の活性化、雇用対策、高齢者や子育て支援、第一次産業の再生などに取り組んでいく所存です。

今年の干支は「巳」にあたります。「巳」は成長や発展を象徴する干支であり、新しいスタートを切るにはふさわしい年です。町議会もこの年を新たな成長の年として捉え、地域の活性化に向けて一層努力していきたいと考えています。特に、若い世代が地域に根付くような環境づくりや観光資源の活用など、多角的な視点から深浦町の魅力を広めていくこ

とが重要だと考えております。

地方議会にとりまして、さらに研鑽と研究が求められています。議会の情報公開や説明責任を果たしながら、町民の皆様が将来への希望や生きがいを持ち、精神的な豊かさや生活の質の向上を実感できる成熟社会、人と人の絆を実感できる地域社会の構築に向け、バランスの取れた豊かで住みよい町づくりに向けて鋭意取り組みでまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健康で幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。そして、深浦町がさらなる発展を遂げるために、私たち議会も、その一翼を担うべく全力で取り組んでまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



森林講演会～未来の森と木が香る暮らし

11月30日(土)、令和6年度深浦町森林講演会(主催 深浦町、後援 深浦町林業振興推進会議、つがる森林組合、(株)グリーンパワーインベストメント)がアオーネ白神十二湖「ヤマセミ」で開催され、町内外から約50人が参加しました。

町が森林をテーマとした講演会を開くのは令和5年度に続き、今回は2回目となります。近年の豪雨などの気象災害を引き起こす原因は気候温暖化が大きく影響していると言われており、二酸化炭素を吸収する森林は「ストップ地球温暖化」に大きな役割を果たしています。

第一部の講演では、株式会社 古川ちいきの総合研究所 高田敦紀氏が「林業の役割と可能性～林業にはロマンがある」と題し森の見方や価値観、林業の事例についてお話いただきました。

第二部では Garimpeiro de Aromas (ガリンペイロ デ アロマ) 代表アロマセラピスト 團涼子氏が「木の香りのお話し&森の香りのサシェ作り～深浦・青森・世界の木～」と題し、講演と木のアロマ実習を行いました。林業におけるアロマセラピーの可能性や木のアロマオイルの効能についてお話いただきました。アロマ実習では深浦町をイメージして、クロモジ・杉・青森ヒバの精油をブレンドしたオリジナルアロマ「深碧(しんぺき)」を使用してサシェ(香り袋)を作成しました。空のお茶パックの中に深浦産の杉のおがくずを入れ、アロマを2、3滴垂らし、布で包んで麻ひもで縛れば完成です。

参加者からは「非常に楽しい講演会でした。次回も参加したいです。」「森林・林業について自分の身近に感じることができるといいイベントでした。アロマについても森林の持つ力を知ることができて、とてもいい機会になりました。」などの感想がありました。



高田 敦紀 氏



團 涼子 氏



サシェ作りの様子

深浦の魚を食べよう!～お魚料理教室開催～

深浦産の魚介類の美味しさや魚に親しんでもらおうと、町内の2つの中学校でイカやカワハギを食材にしたお魚料理教室が開催されました。

12月5日(木)は大戸瀬中学校の1年生が、イカとホタテのシーフードカレーやカワハギのフライと潮汁に挑戦しました。イカの捌き方などを新深浦町漁協女性部から学び、悪戦苦闘しながら楽しく料理していました。

また、12月6日(金)には風合瀬漁協女性部が講師となって、深浦中学校の2年生がホタテとエビのシーフードカレーや、カワハギとホタテのフライなどを作りました。

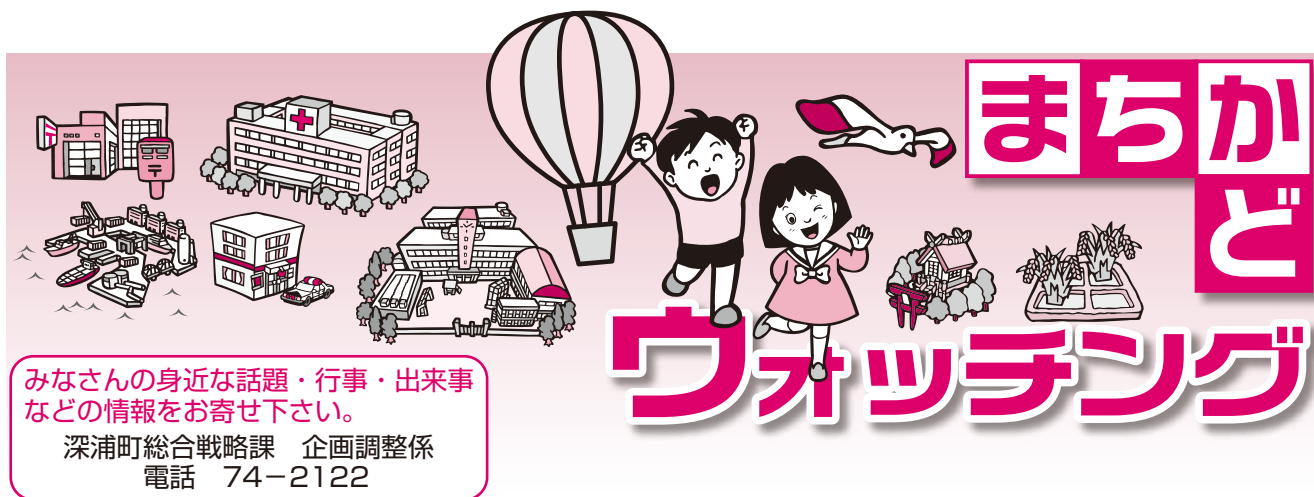
生徒からは、「勇気を振り絞ってイカを触ったけど、うまくできて良かった。」「カワハギって捌きやすい。家でも挑戦したい。」などの声上がり、深浦の魚の美味しさを知るとともに、地域食材を通じて生徒同士の交流も深まった様子でした。



新深浦町漁協伊藤女性部長からイカの捌き方を学ぶ(大戸瀬中学校)



風合瀬漁協吉田女性部長からカワハギの三枚おろしを学ぶ(深浦中学校)



まちかどウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係
電話 74-2122

明治安田生命から寄附をいただきました

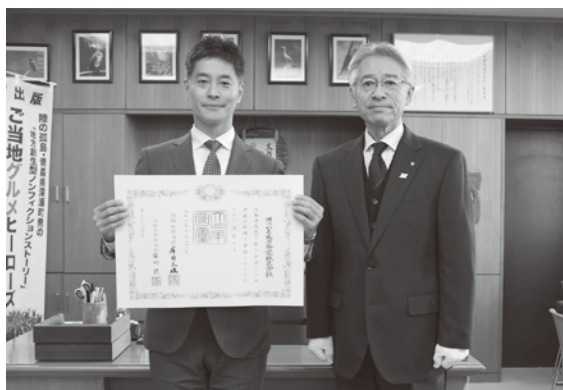
12/3

明治安田生命保険相互会社では「私の地元応援募金」として、従業員募金と会社からの寄附を合わせたものを、支社・営業所などが日頃お世話になっている自治体などへ寄附しています。

今回、地域住民の健康増進や介護・認知症対策、子育て支援に役立ててほしいとの思いを込めた寄附金603,000円と電話機に接続することで通話時の聴こえにくさを解消する機器「サウンドアーチ」を深浦町へ寄附していただきました。



吉田前町長へ目録を手渡す明治安田生命
青森支社五所川原営業所の菱沼所長



紺綬褒章を受け取る西つがる風力発電株式会社の
盛高健太郎代表取締役

西つがる風力発電が紺綬褒章受章

12/12

公益のために私財を寄附した人や企業に贈られる紺綬褒章を西つがる風力発電株式会社が昨年に続き今年も受章し、吉田前町長から同社の盛高健太郎代表取締役へ手渡されました。

西つがる風力発電株式会社は、平成25年から深浦町内に大型風車9基を設置しており、現在も運用しています。

令和5年7月に発生した豪雨災害で被災した地域の復旧・復興や被災された方の生活再建のため、企業版ふるさと納税による災害支援金として寄附金をいただいております、今回の受章となりました。

深浦駅木質化セレモニーが行われました

12/20

JR深浦駅舎の木質化セレモニーが開催されました。今回の木質化では、駅舎内の一部を地域産の木材による木質化コーナーとし、故郷の木の香りに包まれた憩いのスペースが作られました。

駅舎待合室には地域の特産スギ・ヒバ材による縦格子スクリーンと白神山地周辺の里山産ナラ材を使ったフラットベンチが設置されました。セレモニーを主催した青森県木材協同組合の熊谷副理事長は「町内で伐採し、製材されたスギやナラを使用して製作している。町民の皆さまに広く愛されることを期待しています」と語りました。



木質化した深浦駅について説明する
青森県木材協同組合の熊谷副理事長



イルミネーションを楽しむ来場者

ふかうらイルミネーションが始まりました

アオーネ白神十二湖で「ふかうらイルミネーション」が開幕しました。今年は8万個以上の電球で、光の遊歩道を演出しており、光の空間の中を歩いて楽しむことができます。

12/21

開催初日の21日は地元の子どもたち約20人による点灯セレモニーが行われました。会場には30人以上が集まり、イルミネーションに明かりがつくと歓声が上がりました。

翌日以降も会場には人々が訪れ、光の遊歩道を歩き、思い思いの場所から写真を撮影するなど、イルミネーションを楽しんでいました。

熱気球係留搭乗体験が開催されました

アオーネ白神十二湖で24日夜と25日朝に熱気球係留搭乗体験が開催されました。11月上旬にも開催予定でしたが、強風のため中止となり、今回はリベンジ開催となりました。

12/24・25

24日は、現在アオーネ白神十二湖で行われているふかうらイルミネーションを気球に搭乗し、上から眺められる予定でしたが、降雪と強風により残念ながら中止となりました。

翌25日も風はあったものの弱まったタイミングを見計らい、気球は無事に上空へ飛び立ちました。搭乗した人たちは上空からの景色や初めての気球体験を楽しんでいました。



上空へ飛び立つ気球



地区を練り歩く男衆

「サイギ、サイギ」響き渡る

年末の恒例行事である「裸参り」が岩崎地区で行われました。「サイギ、サイギ」と威勢のいい掛け声を響かせた男衆が、新年の五穀豊穡や豊漁、無病息災を祈願しました。

12/30

雪が降り、体を刺すような冷たい風が吹き付ける中、18名の男衆がふれあいと創造の館から岩崎漁港までを練り歩いた後、二手に分かれて宗像神社と武甕槌神社にしめ縄を奉納しました。男衆の声が聞こえてくると、一目見ようと沿道に地域住民が集まり、地域に根付く伝統文化を見守っていました。

月1回 お悔やみ時のマナーや知識が配信されます！

LINE 公式アカウント

↓ スマホのカメラかLINEで読み取り「友だち追加」をすると



- ・葬家へのご無礼を避ける
- ・肃々とした場面で恥じをかかない為に
- ・お役立ち知識や仏事などの疑問への回答

などが配信されます（登録無料）

* 誰が登録したのか当社からは分からないので安心して下さい

霊安室完備（24H 付添可能）

家族葬空間

ファミリーホールふかうら



株式会社 深浦葬祭

Fukaura Funeral Service

電話 (74) 4536 FAX: 74-4546

おじゃまします!

地域包括支援センターです!!

Vol.11



作業療法士が伝える、簡単にできる介護予防⑦

新年になりました。良いお正月を迎えましたか(^^)作業療法士の桑田有佳子です。
12月の「腰を痛めない生活動作」はいかがでしたか?実は、冬はギックリ腰になりやすいので、試してみて頂けたらと思います。

冬の間は、散歩ができなくなったり、どうしても運動量が減ってしまいますね。
体が衰えやすく、太りやすい時期になりますが、**体力や筋力を低下させないことが大事**です。

そこで今回は、家でできる効果的で簡単な二つの運動をオススメします。

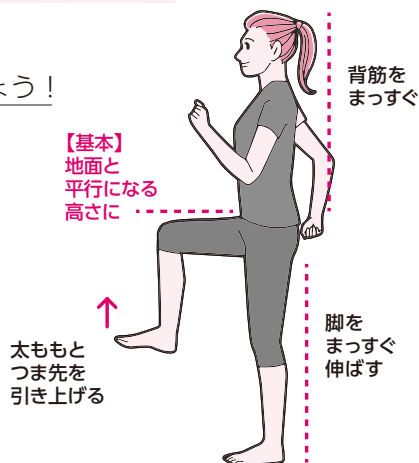


「冬は2つの運動で、筋力維持・太りにくい体づくりを!」

① その場で、足踏み運動 20回×3セット～

体の筋肉の60%を占めている下半身。衰えないようにしましょう!

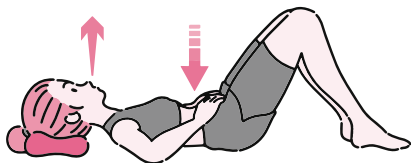
できる範囲で太ももを高く上げましょう。腕を振ると、更にカロリー消費アップ!骨にも刺激が入り、骨粗鬆症予防に!



② ドローイン 10秒キープ×5回～ (立ってても、座っててもOK)

お腹周りのインナーマッスル(深層筋)を鍛えることで、代謝アップ・脂肪燃焼に。

この運動で鍛えられる「腹横筋」は、腰周りを支えるコルセットのような役割があり、腰痛予防に!



お腹の中の筋肉を鍛えます。
息を吐きながらお腹をへこませ10秒キープ!
(呼吸は続ける)毎日続けると腹囲減少します♪

行う時間やタイミングを決めると、習慣化できますよ(^^)食後や寝る前など・・・

らしかるで、転倒予防&認知症予防!

新規ご利用者様 募集中!

介護予防に!

いつまでも健康でいたい!

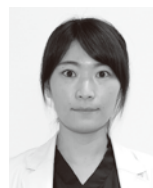
病院退院後のリハビリに!



送迎
あります

Lactical 夕陽公園 ● 深浦港 ●
みちのく銀行 ● ★ ● 青森銀行 ●
社会福祉法人 西寿会
リハビリ特化型デイサービス
リハジム **Lactical**
らしかる
まずはお電話を TEL0173-82-0551
青森県西津軽郡深浦町字浜町137-1
<http://www.hamanasuso.com>

「クスリはリスク」



深浦診療所 医員 川代 玲穂

こんにちは。深浦診療所の川代です。今回はお薬のお話をします。

みなさんはいま、1日何錠のお薬を飲んでいますか？お薬を飲んでいない方、1～2錠だけ飲んでいる方、手からあふれるほどたくさん飲んでいる方、人それぞれですね。一般的にお薬の数は、年齢があがるにつれて増えていく傾向にあります。

年齢が上がると身体のいろいろな機能が衰えてきて、高血圧・糖尿病・脂質異常症や脳卒中・心臓疾患、便秘・腰痛・不眠症等々、複数の慢性疾患にかかりやすくなります。そうすると、お薬の数が多くなっていきますね。たくさんのお薬を飲んでいて、薬の副作用や相互作用、飲み間違い・飲み忘れなどが増えて正しくお薬を服用するのが難しくなります。

このように発生した有害事象のことをまとめて「ポリファーマシー」と呼んでいます。

薬を何個以上飲むとポリファーマシーになるという明確な基準はありませんが、一般的には6剤以上服用している方でリスクが高いと言われています。この記事を読んでいる方の中にも6剤以上お薬を飲んでいる方はたくさんいるかと思いますが、しっかり間違いなく飲めているのでしょうか。「あれ、他のお薬は全部なくなったのに、この薬だけたくさん余っているな」ということはありませんか？今は問題なく服用できていても、将来的に記憶力の低下で飲み間違い・飲み忘れをしたりするようになるかもしれません。

私たち医師は、普段の外来でお薬を処方するとき、みなさんのお薬の量をひとつでも減らせないだろうかと日々考えています。お薬の数を減らすには、重複した成分のお薬を省いたり、配合剤にしてまとめたり、生活習慣の改善等でお薬を飲まなくてもいいようにしたりといった方法があります。深浦診療所にしか通院していない方は、カルテで内服薬を確認することが出来るので、私たち医師から薬の調整を提案することがあります（どうしても減らせない方はいますが…）。

しかし、複数の病院に通院している方は、お薬を把握しきれていないため、重複したお薬を飲んでいる可能性が高いです。

近年、様々な研究によっていいお薬がたくさん出てきていますが、飲み方が良くないと十分な効果が得られません。むしろ「クスリはリスク」という言葉のように、副作用に悩まされてしまう可能性もあります。一度、主治医の先生と一緒に自分の飲んでいるお薬を見直してみましょう。

「農地の所有権移転・地目変更・転用許可申請」・
「遺産分割協議」等々
行政事務にかかわる「お悩み」のことについて、
お気軽にご相談を！！

行政書士 **岩谷 司 事務所**

【青森県行政書士会所属】

住所 038-2501 青森県西津軽郡深浦町大字柳田字築樺沢133番地11
電話・FAX 0173-76-2753



たむら歯科

院長 田村 誠

〒018-2673 八峰町八森字中家後4番6

TEL:0185-74-6788

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○ 12:00まで	休
14:30~18:00	○	○	○	○	○	休	休

深浦町文化協会活動中!

..... 加入団体を紹介します



カツを揚げて、気分もアゲアゲ!!



笑顔で元気にいただきま〜す!



文化祭で気合の演舞!! (岩崎支所)



演技を終えて記念写真 (お疲れ様です)

☆花咲会 (田中映子代表)

○結成時期

平成9年4月結成、現在に至る。会員8名。

○活動内容

4月〜3月(毎月第2金曜)月別定例会・料理研究会(公民館)
公民館の調理室で行われる毎月の料理研究会のテーマは、旬の食材や地元の食材を生かした、美味しくボリューム(愛情)満点の料理です。自称料理自慢(笑)のみなさんが腕を振るう料理は食べ応えがあります。

花咲会は、11月の公民館で開催される文化祭に、隔年で食堂運営に協力しています。

○会のモットー

美味しいものを食べて元気になろう!をモットーに、毎月の料理研究会では、会員がそれぞれテーマを持ち料理しています。花咲会は、料理の話題はもちろんですが、近況報告など会話と笑顔が絶えない和気あいあいの会です。この日は料理の合間に“ふかうら芸能祭”の踊りの練習をしていました。

“料理に興味のある方”遊びに来ませんか。子育て中のお母さん、愛情満点の料理をぜひご家庭でお待ちしています。

☆白神黒龍IWASAKI (堀内京子代表)

○結成時期

平成19年に結成、来年で20周年を迎えます。会員25名。
ヨサコイで地域に笑顔と元気を与えるために結成しました。

○活動内容と今後について

舞の練習をふれあいと創造の館で行っています。イベント1カ月前から気合を入れて練習しています。

活動費の捻出のため、岩崎分館文化祭では地域の皆様のご協力を得てバザーを行い、収益金の一部を老人ホームへ寄付しています。

11月 深浦町文化祭岩崎分館作品展で演舞
その他、各種イベントに参加

○会のモットー

園児から大人まで幅広い年代で構成し、地元岩崎分館文化展での演舞のほか各種イベントで元気いっぱい迫力のある演舞を披露しています。

日頃修練した成果を発表することで、活動内容を町内の方に広く知っていただいています。みなさんに笑顔と元気を与えるような舞を心がけています。

「よさこい」に興味のある方、一緒に舞ってみませんか。一人でも、家族での参加でも大歓迎です!

□問合せ先 深浦町文化協会事務局 (深浦町公民館内) TEL 74-2031

レストランアカショウビン ランチバイキング

ピザ/カレー/パスタ/サラダ/フルーツ/ケーキ
チョコフォンデュ/ソフトドリンクなどなど

開催日時

11:00 ~ 15:00
(最終入店14:00)

1月25±26日 2月22±23日

3月29±30日 4月5±6日

料金(税込)

ご来店前日までの
ご予約で1人につき
200円引き!!

大人 (中学生以上) 小 人 (小学生) 幼 児 (小学生未満)

2,000円 1,500円 1,000円

※お食事時間は90分までといたします。 ※3歳以下無料

※バイキング開催日は他メニューの提供はできません。

※予約がない方はお待ちいただく場合もあります。



アオーネ白神十二湖 0173-77-3311



- 問合せ先** 総合戦略課 TEL 74-2122 E-mail kouhou@town.fukaura.lg.jp



深浦町地域おこし協力隊 浪岡 敏勇 (なみおか としお)

「謹賀新年」本年もよろしくお願いします。令和5年に「やまかけ」で登山した白神岳。当時、山とは無縁だった自分が、北海道ツーリングを境にその魅力に気づく事になります。「旅は道連れ」で稚内港から50分。予定外に上陸し、初対面のライダーと一緒に登山する事になるのが、その島内にある山、通称利尻富士。アイヌ語でリー・シリ「海にそびえる山」。晴れ渡った山頂で目にした360度の海、そして礼文島と北海道。「百聞は一見に如かず」という言葉がピッタリのこの山に「一発で痺れました」。その後、道内の100名山に挑戦し始めます。羅臼岳の岩清水、頂上から見た知床半島と北方領土。雌阿寒岳の今にも吸い込まれそうな大きな噴火口。早朝の羊蹄山、急な暴風雨と霧の中、頂上手前での撤退。旭岳の頂上に登ったはずが、看板を見たら三段山??(笑)等々、体力的には辛いはずのイベントが、何故か良い思い出ばかり(笑)。この登山がきっかけとなり、面倒な事、興味のない事でも「やってみなければ何も始まらない」と猛省し、少しずつではありましたが、前向きな考えをもって行動へ移せるようになりました。挑戦した結果が駄目だったとしても、準備した時間は無駄ではないし、むしろ努力し費やした時間はプラス、そう前向きに捉えられるようになり、色々挑戦する事で、人生の振幅も広がって、様々な場面で「起きた事には必ず意味がある」と前向きに考えられるようにもなりました(笑)。そんな北海道で忘れられない場所は知床にあるカムイワッカ湯の滝。川の上流から温泉が湧き出ていて、数ヶ所ある滝つぼが自然の浴槽になっており、とってもワクワク出来る場所(滑落者が多く救急車の出動が頻繁なのでご注意ください) お近くの知床五湖もお忘れなく。そして、冬の北海道と言えば紋別の砕氷船ガリンコ号。舳先にある先端のドリルで流氷をガリガリ割り進み、流氷が割れ動く姿と音は圧巻の一言。オホーツク海は空気がピリッと違いますよ。でも、一番ビックリしたのは発着施設のフロアで初めて見たクリオネちゃん。天使のような姿でユラユラしていますが、実は顔の頭頂部の角に見える部分が牙で、その中央がまさかのお口とは。正に羊の皮を被った狼。人間界も一緒ですが「見た目で判断してはいけません」というミスの教えを思い出しました(笑)。因みに道内の島は、利尻から礼文、天売、焼尻、奥尻と渡島。瀬戸内もそうでしたが「島ってなぜか時間がゆっくり流れている」ように感じてしまうから不思議。そんな思い出話を書きつつ、実は協力隊の任期も残り3ヶ月、という事で3月1日、役場文化ホールにて、任期最後の活動報告会を開催いたします。終了後は、手打ちうどんのお昼(無料)もご用意いたしますので、お時間の許す限りご来場いただけましたら幸いです。と、ちゃっかり早めにお知らせしておきます(笑) ※詳細は2月14日発行のお知らせ版にて。



読者投稿
掲載ページ

わぁんどのひろば



コメント 学童野球・西北つがる選抜 町内の選手2名が地区選抜のメンバーとして宮城県の大会に出場してきました。

投稿者 学童野球チーム・西津軽SPIRITS

留意事項

- ・写真のご応募をもって、人物の場合は写っているご本人(未成年の場合は保護者)、ものの場合は著作権者(作品の制作者等)から、広報ふかうらへの掲載について、同意をいただいたものとしします。
- ・すべての応募者が掲載されるわけではありません。・応募完了のメールはお送りしません。
- ・投稿者に対する投稿料などの謝礼は発生しません。・応募される方の個人情報は、この企画以外には使用しません。

わぁんどのひろばとは…

皆さんが撮影した写真や制作した作品などを広報ふかうらへ掲載してみませんか?

細かいルールはありません。思い出の写真やくすっと笑える写真、渾身の力作、日常の風景や一コマなど、思い思いの写真を投稿してください。

応募方法は以下のとおりです。皆さんからのご応募をお待ちしております。

○メールの場合: 件名「わぁんどのひろば」と入力し、本文にコメントとペンネームを入力したうえで、掲載してほしい写真を添付して次のメールアドレスへ送信してください。メールアドレス: kouhou@town.fukaura.lg.jp

○郵送または持参の場合: プリントした写真とコメント、ペンネームを記入したものを添えてください。

※応募される方の個人情報は、この企画以外には使用しません。

編・集・後・記

あけましておめでとうございま
す。昨年とは打って変わって、今
回の年末年始は県内各地で大雪と
なりました。年末に取材に伺った
岩崎地区の裸参りも、昨年は路上
にまったくと言っていいほど雪が
なかったのに対し、今年は倍以上
の雪があったように感じました。
そんな大雪の中、今年は岩木山
神社まで初詣に行ってきました。
何とか日付をまたぐ前に到着し、

無事に初詣を済ませることができ
ました。参拝の直後に、門の屋根
に積もった雪が落ちてきて、巻き
込まれかけるというトラブルは
あったものの全身雪まみれになっ
ただけで、いきなり神様に助けら
れたなと感じています。
前置きが長くなりましたが、今
年も広報ふかうらをよろしくお願
いいたします。

町民文芸

く俳句

深浦俳句会

雪催雲を離さぬ岩木山

おでん鍋丸も四角も肩寄せて

寒き朝びたりと止まる介護バス

冬初め背中丸めてシヨッピン

戦火なほ消えぬ世界やこの寒さ

冬草のひと群れ青き神の庭

四ツ割りの白菜目立つ道の駅

蒲田 吟毫

かめい 百

坂本 りき

田浦恵美子

池田郷太郎

石田かつら

草野 力丸

深浦町の人口と世帯

《12月末日現在》()内は前月比

男 …… 3,216人 (−3)

女 …… 3,587人 (−6)

計 …… 6,803人 (−9)

世帯数 3,485世帯 (−3)

深浦町の総面積 488.90km²



黒 滝 逢 粹 (智 仁) 相野山



お誕生おめでとう



おぐやみ申し上げます

戸籍の窓

11月21日〜12月20日までの戸籍届出

齊藤にわ (97)	岩谷タニ (98)	長谷川ソノ (98)	館坂栄子 (86)	稲見ヨシ (89)	高橋ケイ (89)	笹森俊彦 (72)	工藤セツ子 (86)	山本まさ子 (74)	長尾信子 (92)	佐藤照久 (83)	斉藤伸子 (96)	長谷川やゑ (79)	福沢むめ (87)	西沢ちな (97)	野呂正一 (84)	青木悦子 (77)
北金1区	岩坂	北金2区	風合瀬	北金3区	岩崎上	岩崎下	森山	風合瀬	6区	6区	東野	12区	塩見崎	横磯	風合瀬	12区

ちびっこ チャンピオン

「新たなスタート！」

みよし保育園

(左から)
よした えいたくん (6さい)
たばた ほのかさん (6さい)

このコーナーでは、元気いっぱいな
園児達のご紹介をします。



深浦町の花



■ 福寿草 ■

深浦町の木



■ 樺 ■

深浦町の鳥



■ カモメ ■



このコーナーでは
誕生日を迎えたチ
ビッコ達をご紹介します



さとう くわが
佐藤 空輝くん
(岩崎下) R2年1月2日
「かがまの黒れん坊、5才おめでとう！
ババより大きくなるぞ〜！」



いとう かい
伊藤 快くん
(関) R5年1月26日
「眉毛はまだ生えません」



ふじた すずな
藤田 珠凧ちゃん
(柳田) R6年1月30日
「くるくるパーマのめこちゃん(♡0w0♡)
1歳おめでとう〜」



ふくさわ ういか
福澤 ういかちゃん
(関) R6年1月19日
「笑顔いっぱい、すくすく元気にそだってね！」

草創教育長の

「今月の一枚」

子どもならではの

新年らしい一語から。

正月の子供に成つてみたきかな
(小林 一茶)

凧あげ、こま回し、お年玉…子ども
の正月遊びは、昔から大人がうら
やむほど盛りだくさんです。

私が小さい頃は、正月の楽しさは
格別。特に、近所のお店でやるく
じ引きが最高に心おどる時間でした。
記憶に鮮明なのは「大王」です。あ、
若い方は知りませんよね？

色鮮やかな生菓子で、引いたくじ
によって大きさが決まるのです。特
賞が超ビッグサイズの「大王」。両手
でやつと持てるくらい？ 田舎のガ
キには超魅力的。当たったら、姉に隠
して絶対一人で食つてやる、と決めて
いたのですが、ただの一度も「大王」は
ゲットできませんでした。

「大王当てる」は津軽特有のくじで、
今も扱う販売店があるそうです。で
も、大人になった私が今当てるも、そ
れ程嬉しくないですよ。

子どもの時でなければ楽しめない
こと、結構あるんだと思います。

大人は子どもに、将来のために今
を耐え忍べと教えるがちです。石の上
にも三年、雨だれ石をうがつ、艱難
辛苦(くわんくわん)を玉にする…。その手の格言
は世に満ちています。もちろん、教え
そのものは至極まともで間違つては
いません。

じゃ、子どもは、羽化するまで寒さ
に耐えて閉じこもるサナギですか？
大人の時代こそが幸せの絶頂期で、
子どもはそれのために今を犠牲にして
ガマンすべきなのではないでしょうか？

後ろから尻をたたいて、大人の階
段を無理やり登らせる前に、子ども
が今そのものを楽しむ時間、今でな
ければ味わえない喜びにひたる時間
を、もつともっと豊かに創つてやるべ
きだと私は思います。この窮屈な時
代だからこそです。

それはどんな時間か？ 子どもに
直接聞いてみたらしうでしょう。

ある子は家族に思う存分甘える
時間を、ある子は親友たちとの打算
も忖度も必要ない楽しい遊びの時間
を、ある子は好きな趣味や関心事に
熱中できる時間を答えるかもしれ
ません。

ゲームに没頭する時間と答える
子には、そんなもの、大人になつても
できると喝してやりましょう。

門松は、冥土の旅の里塚
めでたくもありめでたくもなし
(一休宗純)

無常を説く、一休さんの歌です。

子どもでいられるのもあつという
間。子どもならではの豊かな時間を
保証してやりたいものです。

(教育長 草創 文心)



草創大王当てる!